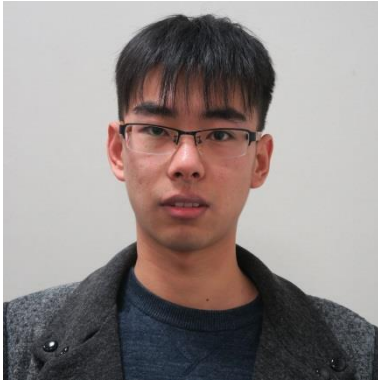



【優 秀 賞】



氏 名 馬 金 鵬
(バ キンホウ)

国・地域 中国 

在日期間 4 ヶ月

学 校 鹿 児 島 大 学

タイトル : 私が感じた鹿児島の魅力

皆様、こんにちは、中国・大連から参りました馬金鵬と申します、どうぞよろしくお願いたします。今日私の発表するテーマは「私が感じた鹿児島の魅力」です。

私は、以前からの願いが叶い、交換留学生として、去年9月28日に飛行機に乗り込みました。しかし、初めての日本の生活に心弾ませていた私とは裏腹に、その日は、大雨が降り、台風24号と共に来日し、これから、自分にも嵐のような日々が起こるのではないかと、不安でいっぱいになったことを今でも覚えています。

それもそのはず、「鹿児島」という町もよく知らなかったからです。友達によく、「馬くん、日本へ留学?」「どこ?」「えっ?鹿児島?どこにあるの?どんな町?」と尋ねられました。その度に、「う～ん、私もよく知らないな。。。九州の下の方らしいよ。。。」「と、笑いながら答えていました。

しかし、ここで四ヶ月間生活して、「鹿児島」という町が少しずつわかるようになり、不安も吹き飛んでいきました。なぜなら、私は鹿児島の真の美しさを発見したからです。「今日わっぜえ寒くないけ。」「だからよ。」と、今まで聞いたこともなかった方言を使って、笑顔で声をかけてくれるおじさん。標準語にはない、方言の美しさを感じました。また、本土最南端佐多岬、寮から見える桜島、自然の美しさや、キラキラ輝く薩摩切子の伝統工芸の美しさも知りました。このようなたくさんの美しさを楽しみながら、忘れられない思い出もたくさん作りました。

新しい環境に飛び込んで、勿論、悩みもありました。法文学部の授業が難しく、勉強を疎かにしていたころ、「ずっと遊んでいて本当にいいのか、私はここで留学する意味はなんなのか」と、自分に問いつづけていたある日、友達と電車に乗った時、あるご年配の方に声をかけられました。「ねえ、君!背が高いね、何センチ?」、「178cmです。」と日本語で答えた後、中国人であることがすぐにバレて少し恥ずかしかったですが、そのおじさんが中国に興味を持っていたので、中国の話で盛り上がりました。別

れ際に、「いいね、将来中国を支えるのはあんたたちだよ、頑張っ
てね。」と言われました。電車を降りて、すごく不思議な気持ち
になりました。電車の中で見知らぬ人に声をかけられて、しかも、私
を励ましてくれたのです。そのおかげで、その日から、私の悩みが
だんだん消えていきました。何故かという、私は鹿児島
の「美しさ」を感じただけではなく、鹿児島県民の心の温かさも
感じたからです。

時間が経つのは早く、あと一ヶ月で、私は中国に帰ります。しかし、
ここで出会った人、ここで過ごした日々は、深く心に刻まれて、一
生忘れることができません。

そして、今ならはっきり友達に伝えることができます！

「鹿児島、ここは綺麗な景色があるだけではなく、人と人との偽りの
ない、人間味が溢れている美しい町です！鹿児島は、最高だよ！私
は、鹿児島がわっぜえ、大好きです！」
以上です。ご清聴どうもありがとうございました。

